

校区の概要

本校は加古川市南東部の別府町に位置している。校区の南方には播磨臨海工業地帯の一翼を担う神戸製鋼所加古川製鉄所が広がっており、昭和の高度経済成長とともに人口が急激に増加し、今もなお発展を続けている。

校区の北部に明姫グリーンロード(国道250号線)、南部に県道718号線(明石・高砂線)が東西に走り、中央部には山陽電鉄と新幹線が並行して通る等、交通網も発達している。

平成になり、別府小学校のマンモス化や1小学校から1中学校への進学の影響への懸念から、先生と子どもたちが作り出す学校、そしてPTAと地域がサポートする学校として平成14年(2002)に本校が開校した。

人々の熱い願いから誕生した本校は、地域の大きな支えのもと、学校と家庭が連携協力しながら円滑に学校運営がなされている。